

安全・安心な市民生活を応援 八街市消費生活センター

迷ったときは、一人で悩まず、お気軽にご相談を



自宅を売っても住み続けられる？ リースバックは慎重に検討して！

★相談事例1

4年前、所有していたマンションを売って、そのまま賃貸でそこに住み続けられる契約をした。売却金額は1千万円で、家賃の月額は9万5千円。当時の月収は、夫と私の年金で25万円以上あったが、しばらくして夫が亡くなり、年金が減って家賃の支払いが遅れるようになった。集金人がやってきて催促された。事情を話すと「払わないなら出て行ってもらおう」と言われた。

★相談事例2

要介護認定を受け1人暮らしをしている。不動産業者から「住宅について有利な話がある」と電話があり訪問を承諾した。すぐに営業の2人が訪ねて来て「自宅マンションを1千万円で買い取る。その後は家賃13万円で住み続けられ、管理費や固定資産税もかからない」と言われた。1人では決められないと断ったが「早く決めないと売れなくなる」とせかされ、夜11時頃まで勧誘され、契約書にサインしてしまった。解約したい。

〈相談員のアドバイス〉

自宅を不動産業者に売却し

て代金を受け取り、同時に賃貸借契約を結んで、その後は家賃を払いながら同じ家に住み続ける「リースバック」という不動産取引があります。

リースバックで結んだ賃貸借契約は、期間が定められる場合も多く、ずっと住み続けられる保証はありません。家賃が相場より高額に設定されてしまうことや、契約更新時に家賃が値上げされることもあり

ます。また、経済的事情により支払えなくなることがあります。

安易に自宅を売却してしまうと、住む場所がなくなり、生活に深刻な影響が生じる可能性もあります。自宅を売るつもりがなければ、訪問を許さず「売りません」「契約しません」ときっぱり断りましょう。

自宅の売却はクーリング・オフができず、契約が成立してしまうと無条件で解除できません。メリットだけでなくデメリットや、しくみもよく理解して慎重に考えましょう。

不動産取引は複雑なので、契約する前に家族など信頼できる方に相談し、1人で対応しないようにしましょう。不安な場合は、消費生活センターにご相談ください。



まちのわだい

国際勝正館八街道場の選手たちが 全国大会に出場

8月7日(月)～9日(水)に東京武道館で開催された「全日本少年少女空手道選手権」に、渡邊 海晴さん(八街東小4年)、東 侑寿さん(実住小2年)が千葉県代表として形の部に出場しました。

全国の強豪が集まる中、東 侑寿さんは3回戦進出、渡邊 海晴さんはベスト16という成績を残しました。

次の大会でも更なる飛躍を目指し頑張ると、二人とも意気込んでいました。



八街東小4年
渡邊 海晴さん



実住小2年
東 侑寿さん

ミステリー作家 似鳥 鶏 (にたどりけい) 先生が図書館に来館



北村市長

似鳥 鶏先生

若い方からの人気を集め、著書がテレビドラマ化もされている八街市ゆかりの似鳥 鶏先生が、7月30日(日)に図書館に来館され、北村市長、浅尾教育長と懇談しました。

似鳥 鶏先生は、高校卒業から数年間、ご実家のある八街市で過ごされ、大学院在学中に作家としてデビューされました。

図書館では、7月から2カ月間、夏休み中の小中学生の読書推進を図るため、また、執筆活動を応援するために、似鳥 鶏先生の著書を集集コーナーで紹介しており、似鳥先生も大変よろこばれていました。

株式会社千葉ロッテマリーンズの 高坂社長と意見交換

6月23日(金)～25日(日)に、ZOZOマリンスタジアムALL FOR CHIBA FES(オールフォーチバフェス)が開催され、地域PRブースにおいて八街産落花生などの物販が行われました。

6月24日(土)に会場を訪問した北村市長と株式会社千葉ロッテマリーンズの高坂社長が、今後の千葉県について意見交換を行いました。



高坂社長

北村市長